



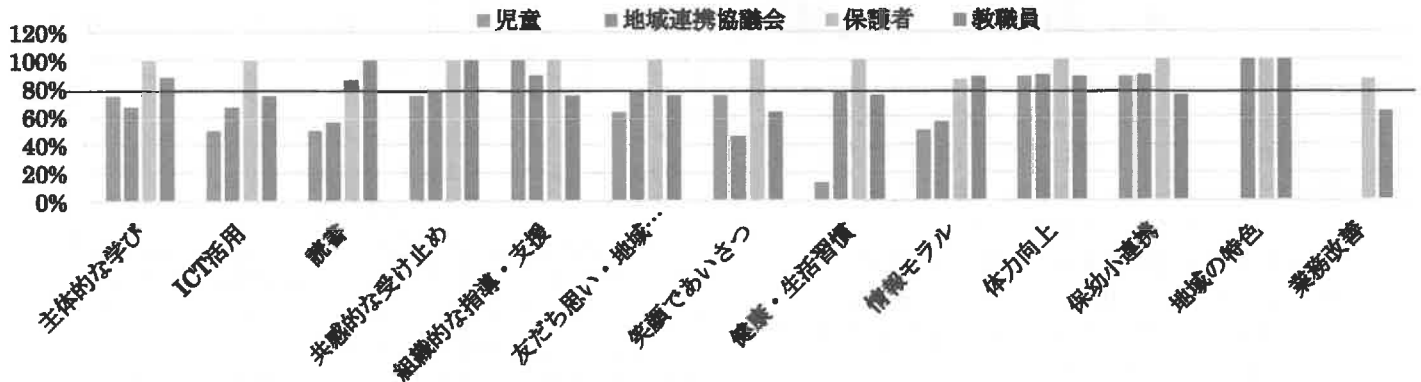
むぎがわ



教育目標：美祢を語り夢を語れる地域の担い手の育成と豊かな地域づくりをめざして

学校評価アンケート（前期）について

（4段階評定「よくあてはまる」での集計）



学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。集計結果をもとに、考察しましたのでお知らせします。

【学力向上について（学びプロジェクト）】

- ・「主体的な学び」が80%を下回ってはいないものの自由進度学習の定着とともに、児童が主体的に学ぶ姿勢が見られてきました。自由進度学習の継続によって「自己選択・自己決定」の場を作り、児童の学びの充実と主体的に学びに向かう力を育みます。
- ・「読書」についての児童の評価が低いです。チャレンジ目標「わくわく読書」の達成に向け、委員会のプロジェクトリーダーを中心に、読書活動を推進していきます。
- ・ICTについては、授業中の活用だけでなく、児童が興味や関心があることを、ICTを使って気軽に調べることができるツールとして利用できるように指導していきます。

【体づくりについて（体プロジェクト）】

- ・保護者と児童の間で健康・生活習慣に対するとらえ方に大きな差があります。アンケートの結果をもとに3学期の学校保健安全委員会で「睡眠」の大切さについて今一度親子で考える時間を設定し、意識の「差」のずれを埋めていけるよう取り組んでいます。
- ・今年度も「親子でチャレンジ体力テスト」など、体力向上に対する親子での意識づけや目標設定をしてもらうことができました。2学期には児童が企画、運営する「運動週間」を実施し、楽しみながら運動に取り組めるようにしていきます。

【心の育成について（心プロジェクト）】

- ・「笑顔であいさつ」に関しては、教職員の発達支持的生徒指導の成果が表れ、少しずつ明るい声でのあいさつが増えてきました。これからはいつでも誰に対しても「笑顔であいさつ」ができるよう、児童の変容を価値づけながら、様々な場面でできるような支援を行っていきます。
- ・他校の同学年との意見交流や自分事として深く考える活動を通して、心に刻まれる道徳授業を実践します。友達のよさを見つけ星型付箋に書き込む「麦っこきらり」等の取組の継続や、感謝やいたわりの言動を見逃すことなく価値づけ、児童の「思いやりの気持ち」を育みます。
- ・生活・総合的な学習の時間を通して、6年児童がリードし、「地域のために」と全校で協力しながら取り組んでいます。様々な地域の方が関わり、支えてくださっている事実をきちんと児童に伝えることで、児童の「地域思い（感謝の気持ち）」を育てていきます。

【地域連携について】

- ・今年度より「麦川小いじめ対策会議」に地域の方に参加していただいたり、150周年記念事業の実施に向けて多くの地域の方々に参加・支援をいただいたりして、学校・地域の連携を図ることができております。
- 地域の様々な「人・もの・こと」との出会いの中で、「麦川を語り、夢を語れる地域の担い手」になろうという思いをもつ児童の育成のためにぜひ今後もご協力をお願いします。

ゆめみネット協議会・熟議 8月20日

大嶺中校区の4小学校・1中学校・2高校の児童・生徒・教職員・地域が集まり、「豊かな地域づくりをめざして」と題して熟議を行いました。

立場による様々な意見が出ました。



土砂災害避難訓練 9月1日

令和5年7月1日に麦川川氾濫のため起きた土砂災害。麦川小学校・麦川地区にとっては忘れられない出来事です。

今年度の避難訓練は、2名の防災アドバイザーをお招きし、再び起こりうる土砂災害に備え避難の仕方や災害に備えるためのポイントを教えていただきました。

麦川小学校では、校内滞在時の避難の場合、別の場所へ移動する危険性を考え、校舎の構造がしっかりしている学校の2階へ垂直避難をする方がよいと教えていただきました。また、

麦川橋に「雨量計」が設置されているため、大雨が降った時には令和5年時の雨量と比較するなど、情報を自ら調べることの重要性も学びました。

地域や保護者の方もご来校くださり、ともにアドバイザーから話を聞いたり、質問をしたりして、安全な暮らしを守るための貴重な「大人の学び」をすることができました。

来年度、改めて麦川地区の皆様と防災に関して考える場・学びの機会を設定し、ご案内したいと考えております。



始業式 8月25日(月)

2学期開始の日、8名が元気よく登校しました。

始業式ではそれぞれが2学期に頑張ることと発表しました。昨年と比較しながら今の自分を見つめたり、自分の立場を考えたりしながら、それぞれの決意を述べている姿を頼もしく感じました。



その後、校長が児童に「美祢の子 5つのちかい」について話をしました。

- ・「口は、人を励ます言葉や感謝の言葉をいうために使おう。」
- ・「耳は、人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう。」
- ・「目は、人のよいところを見るために使おう。」
- ・「手足は、人を助けるために使おう。」
- ・「心は、人の痛みがわかるために使おう。」

校舎内に掲示してあるため、問題形式でどんどん答えられる子どももいました。こんな「口・目・耳・手足・心」の使い方ができる人になれるよう努力しなければならない！と心に刻むと同時に、保護

者・地域の皆様とともに協力し合いながら、そんな使い方ができる子どもたちに育てなくてはならないと思います。今後ともご協力・ご支援のほどよろしくお願いします。



10月 行事予定

- 7日(火) 交流学习2回目
低・中学年(於福小にて)
高学年(豊田前小にて)
- 10日(金) 学力定着状況確認問題(6年実施)
- 14日(火) 読み聞かせ・ALT来校・⑤ノート展覧会
- 16日(木) 小小連携:陸上記録会(5・6年)
その後オープンスクール(6年)
- 17日(金) 人権教育参観日・人権教育講演会
常任委員会
- 20日(月) 友輝会による選定作業
- 21日(火) 読み聞かせ ALT来校
- 23日(木) 研究授業・ユニット型研修
- 27日(月) ゆめみネットふれあいコンサート
(市民館)
- 28日(火) 集金日・児童集会・ALT来校

麦川小
ホーム
ページ

